



Cisco ISR 1800 シリーズ ルータ (モジュール型) 内蔵モジュールの取り付け およびアップグレード手順

このマニュアルでは、Cisco 1800 シリーズ Cisco Integrated Service Router (ISR) (モジュール型) の内蔵モジュールを取り付ける方法およびアップグレード方法について説明します。メモリ モジュールと Advanced Integration Module (AIM) が内蔵モジュールに該当します。これらのモジュールの着脱を行うには、ルータのカバーを取り外す必要があります。このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- [安全上の警告 \(p.2\)](#)
- [Cisco 1841 ルータの内蔵モジュール \(p.3\)](#)

安全上の警告



警告

オン/オフ スイッチのあるシステムを扱う場合は、事前に電源をオフにして、電源コードを外してください。



警告

電源に接続されている装置を扱う場合は、事前に指輪、ネックレス、腕時計などの装身具を外しておいてください。これらの金属が電源やアースに接触すると、金属が過熱して大やけどをしたり、金属類が端子に焼き付くことがあります。



警告

作業中は、カードの ESD 破壊を防ぐため、必ず静電気防止用リストストラップを着用してください。感電する危険性があるので、手や金属工具がバックプレーンに直接触れないようにしてください。



警告

雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行わないでください。



警告

インストール手順を読んでから、システムを電源に接続してください。



警告

ルータの電源がオフであるかオンであるかにかかわらず、WAN ポートには危険なネットワーク電圧がかかっています。WAN ポート付近で作業するときには、感電しないように十分に注意してください。ケーブルを取り外す場合は、ルータ側から先にケーブルを外してください。

Cisco 1841 ルータの内蔵モジュール

ここでは、Cisco 1841 ルータに Small Outline Dual In-line Memory Module (SODIMM) および AIM を取り付ける方法について説明します。具体的な内容は、次のとおりです。

- シャーシの開け方 (p.3)
- モジュールの位置 (p.5)
- SODIMM の取り付け (p.6)
- AIM の取り付け (p.7)
- シャーシの閉め方 (p.10)

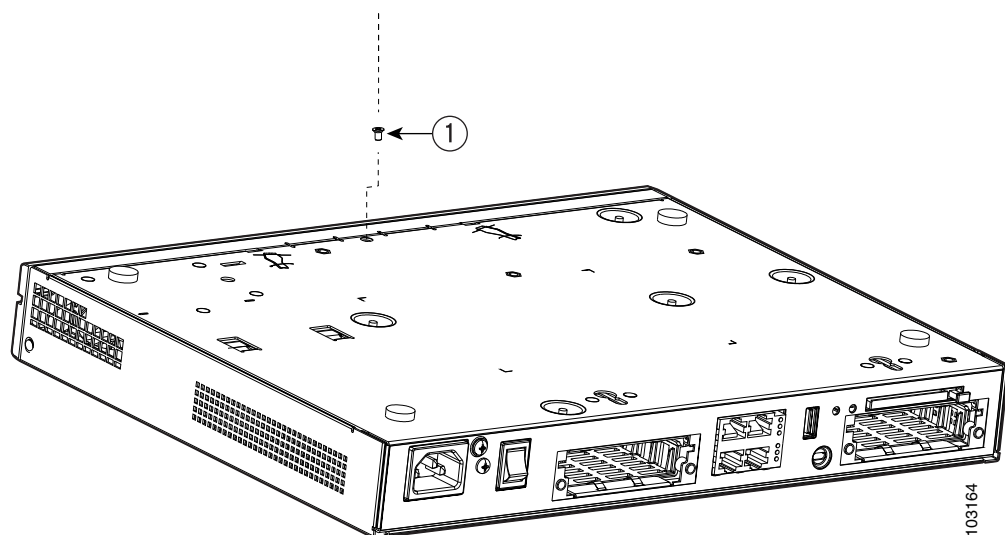
ここで説明するモジュール交換手順では、いずれの場合もシャーシカバーを取り外す必要があります。モジュール交換作業を行う前に、電源を切断し、「シャーシの開け方」(p.3) の説明に従ってカバーを取り外してください。モジュール交換作業の完了後は、「シャーシの閉め方」(p.10) の説明に従って、シャーシカバーを取り付けます。

シャーシの開け方

シャーシを開ける手順は、次のとおりです。No. 1 のプラス ドライバが必要です。

-
- ステップ 1** ルータの電源がオフになっていて、AC 電源とつながっていないことを確認します。
- ステップ 2** ルータをひっくり返して、ルータの天井を平らな面に寝かせます。
- ステップ 3** プラス ドライバを使用して、シャーシの上下を結合しているネジを取り外します。図 1 を参照してください。

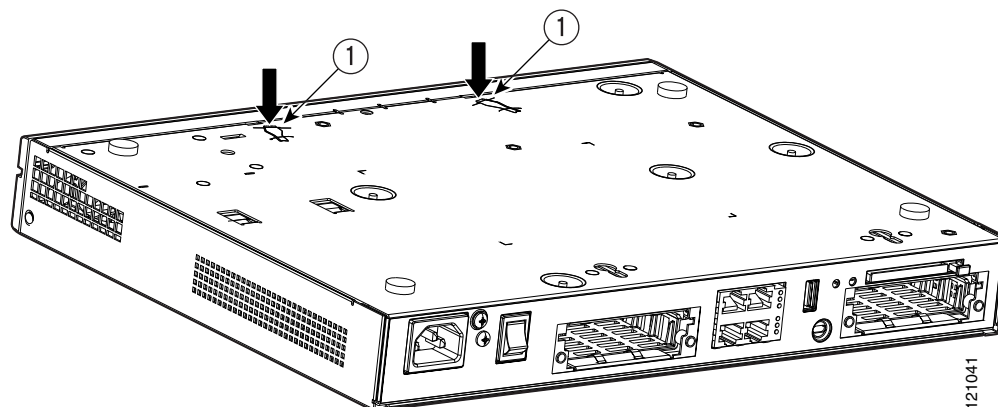
図 1 シャーシのネジの取り外し



- | | |
|---|------------------|
| 1 | ルータのカバーを固定しているネジ |
|---|------------------|

ステップ 4 マイナス ドライバを切り欠き位置でスロットに差し込んで、90° 回転させてシャーシから上部カバーを外します。図 2 を参照してください。

図 2 ドライバを梃子にする位置

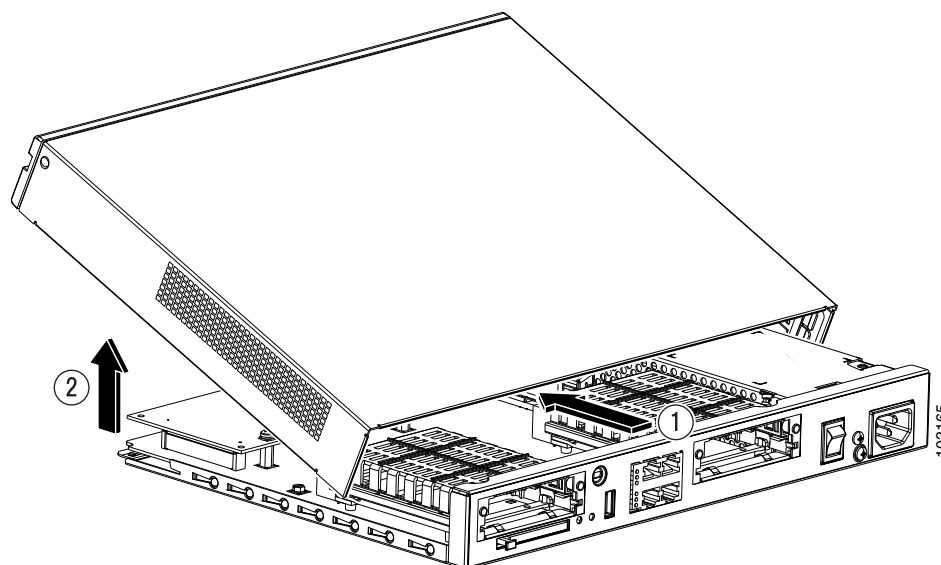


1	ドライバの切り欠き位置
---	-------------

ステップ 5 ルータを元の位置（天井が上）に戻します。

ステップ 6 ルータの天井を手前に静かに引き、平らな面に置いたルータの底面から持ち上げるようにして外します。図 3 を参照してください。

図 3 Cisco 1841 ルータのカバーの取り外し



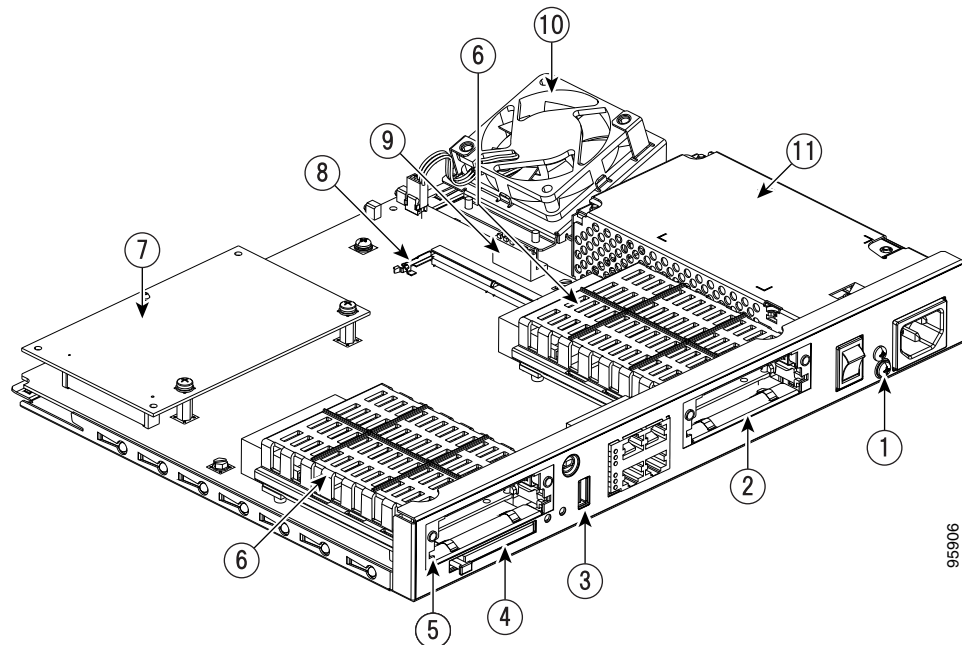
1	ルータ シャーシからカバーを後ろに引く	2	カバーを回すようにしてルータ シャーシから外す
---	---------------------	---	-------------------------

ステップ 7 静電気防止用マットにルータ下部を置き、メモリの取り付け作業を開始します。

モジュールの位置

図 4 に、Cisco 1841 のマザーボードにおける SODIMM または AIM 用コネクタの位置を示します。

図 4 Cisco 1841 の内部



1	アース ネジ	7	AIM モジュール
2	インターフェイス カード スロット 0	8	SODIMM ソケット
3	USB ポート	9	電源接続
4	CompactFlash メモリ カード スロット	10	システム ファン
5	インターフェイス カード スロット 1	11	電源装置
6	WIC/HWIC スロットおよびコネクタの保護シールド		



注意

どのような状況であっても、WIC/HWIC スロットとコネクタを保護している保護シールドを改変したり取り外したりしないでください。

SODIMM の取り付け

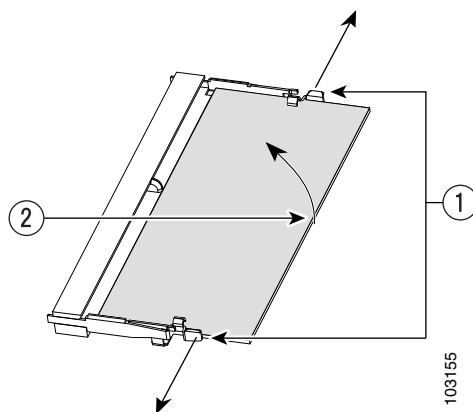
SODIMM を取り付けると、ルータの DRAM 容量を拡張できます。

ルータのマザーボードに SODIMM を取り付ける手順は、次のとおりです。

ステップ 1 マザーボードで SODIMM ソケットの位置を確認します。

ステップ 2 既存の SODIMM がある場合は、ソケットの端にあるバネ仕掛けのクリップを SODIMM が外れるまで静かに引き、SODIMMU を静かに引き上げてソケットから取り外します。[図5](#)を参照してください。

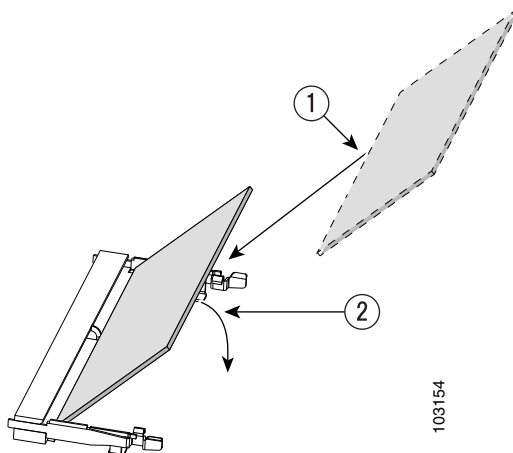
図 5 SODIMM の取り外し



1	バネ仕掛けのクリップ	2	SODIMM
---	------------	---	--------

ステップ 3 [図 6](#) を参照し、SODIMM ソケットに SODIMM を差し込みます。

図 6 SODIMM の取り付け



1	SODIMM	2	ソケットに差し込んで回転させる
---	--------	---	-----------------

ステップ 4 ソケット上のバネ仕掛けのクリップがカチリと音を立てて SODIMM の端にはまるまで、SODIMM をソケットにしっかりと押し入れます。

AIM の取り付け

Cisco 1841 ルータは、AIM モジュールを 1 つサポートできます。AIM を取り付ける手順は、次のとおりです。



注意

AIM を取り付けるときには、必ず静電気防止用リスト ストラップを肌に密着させて着用してください。リスト ストラップの装置側は、シャーシの金属部分に固定します。



注意

AIM を扱う場合は、必ず端を持ってください。AIM は静電気の影響を受けやすいコンポーネントなので、扱いを誤ると故障する可能性があります。

使用するアクセサリ キット

AIM によっては複数のアクセサリ キットが付属しており、それぞれ異なる構成の取り付け金具が収められています。Cisco 1841 ルータ用の取り付け金具は、ネジを切った金属製の支柱 ×2、金属製の小ネジ ×2、およびプラスチック製の支柱 ×1 です。

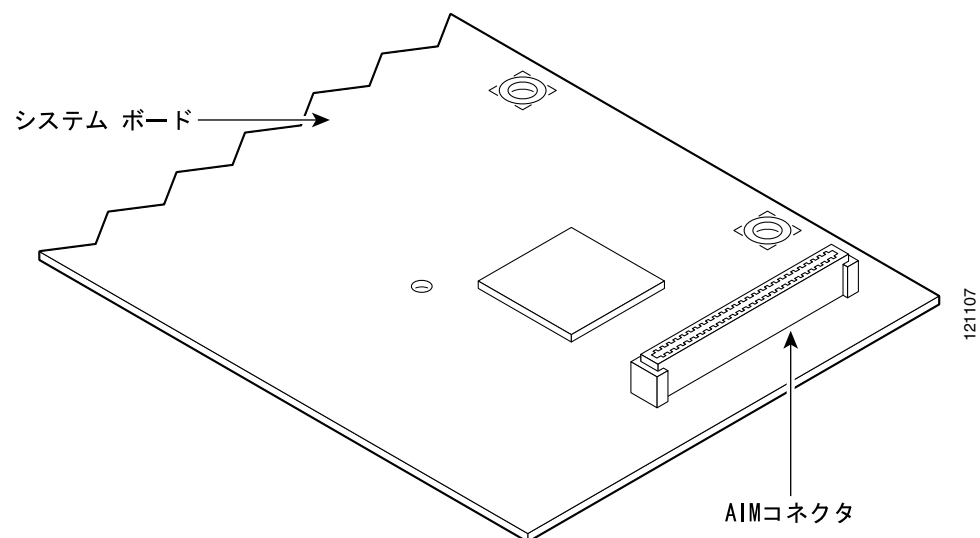
Cisco 1841 ルータに AIM モジュールを取り付けるには、マウント キット 69-1316-01 に含まれている金具を使用します。

取り付け手順

AIM を取り付ける手順は、次のとおりです。この作業には、No. 2 プラス ドライバまたはマイナス ドライバが必要です。

- ステップ 1** システム ボード上の AIM コネクタの近くにある、星形をした金属製支柱の取り付け位置を確認します。図 7 を参照してください。

図 7 金属製支柱の取り付け位置



- ステップ 2** アクセサリ キットから金属製の支柱を 2 つ取り出して、システム ボードの金属製支柱取り付け位置に取り付けます。図 9 を参照してください。1/4 インチのナット ドライバを使用して支柱を締めます。AIM 支柱の位置は、支柱取り付け穴を囲む星形によって示されています。



注意

支柱はまっすぐ取り付けてください。静かにしっかり締めます。ショルダーをシステム ボードにきちんと固定してください。

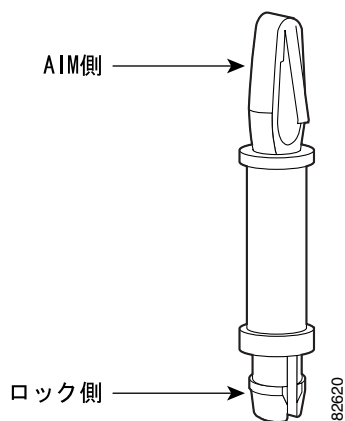
- ステップ 3** アクセサリ キットからプラスチック製の支柱 (図 8) を取り出し、システム ボードの穴に差し込みます。図 9 を参照してください。支柱がボードに固定されるように、システム ボードにしっかり押し込みます。



(注)

プラスチック製の支柱はシステム ボードにカチリとはまります。必ず、支柱のロック側をシステム ボードに差し込んでください。支柱の短い方がロック側です。図 8 に、AIM に使用するプラスチック製支柱のロック側を示します。

図 8 プラスチック製支柱の向き



- ステップ 4** AIM のコネクタをシステム ボードの AIM コネクタに差し込みます。図 9 を参照してください。

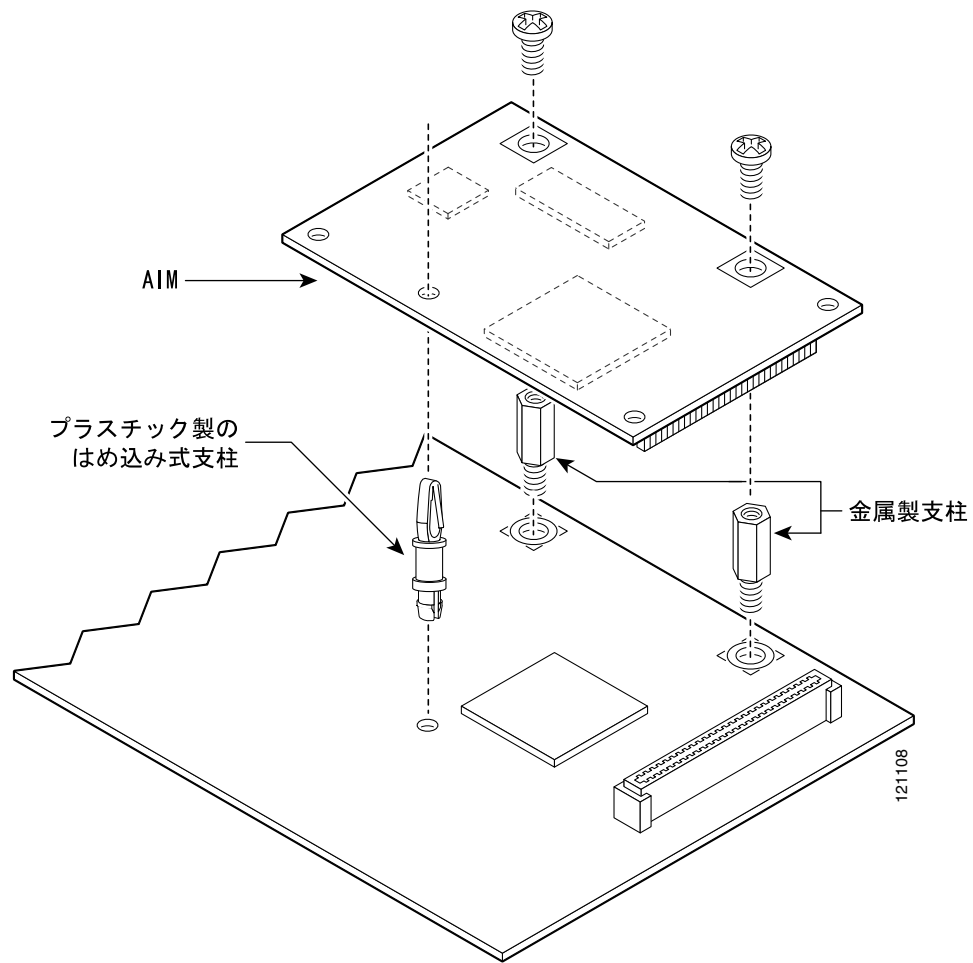


(注)

ボードがコネクタに固定されるまで、AIM をしっかり押しつけます。プラスチック製の支柱と AIM ボードの穴をしっかりとみ合わせます。図 9 を参照してください。

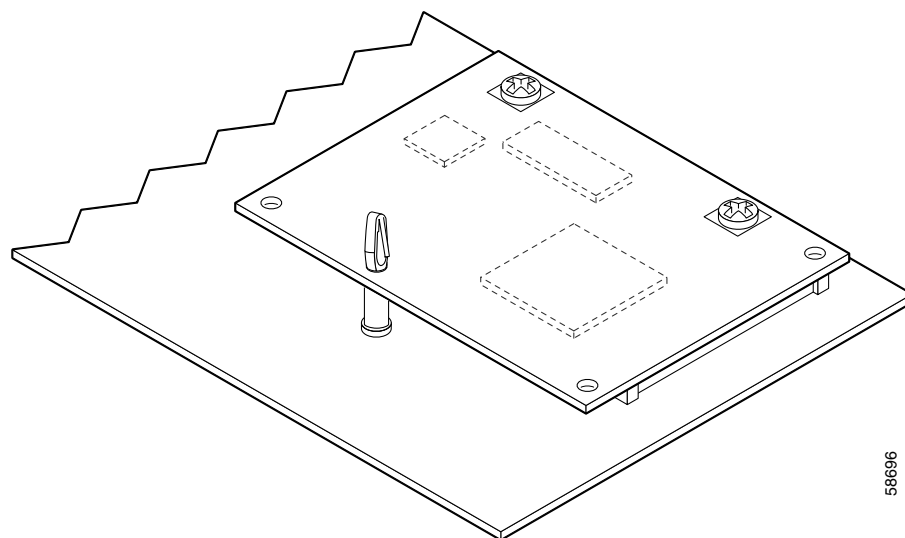
- ステップ 5** アクセサリ キットからネジを取り出して AIM に通し、さらに金属製の支柱に差し込みます。図 9 を参照してください。プラス ドライバでネジを注意深く締めます。

図9 システムボードへの AIM の取り付け



ステップ6 システムボードに AIM が正しく取り付けられていることを確認します。[図 10](#)を参照してください。

図 10 正しく取り付けられた AIM



AIM ラベルの貼り付け

シャーシ用の AIM ラベルが AIM マウント キットに含まれている場合があります。または AIM カードのラベルに貼り付けられていることもあります。次の手順で、シャーシ ラベルを貼り付けてください。

-
- ステップ 1** シャーシ ラベルが AIM カードのラベルに貼り付けられている場合は、ミシン目に沿ってシャーシ ラベルを丁寧にはがします。シャーシ ラベルが AIM マウント キットに含まれている場合は、キットの袋からラベルを取り出します。
- ステップ 2** シャーシ ラベルの剥離紙をはがします。
- ステップ 3** シャーシ背面に適切なスペースがある場合は、そこにシャーシ ラベルを貼り付けます。シャーシ背面に手頃なスペースがない場合は、上部カバーの背面の端にラベルを貼ります。シャーシを設置したときにラベルが見えるようにしてください。



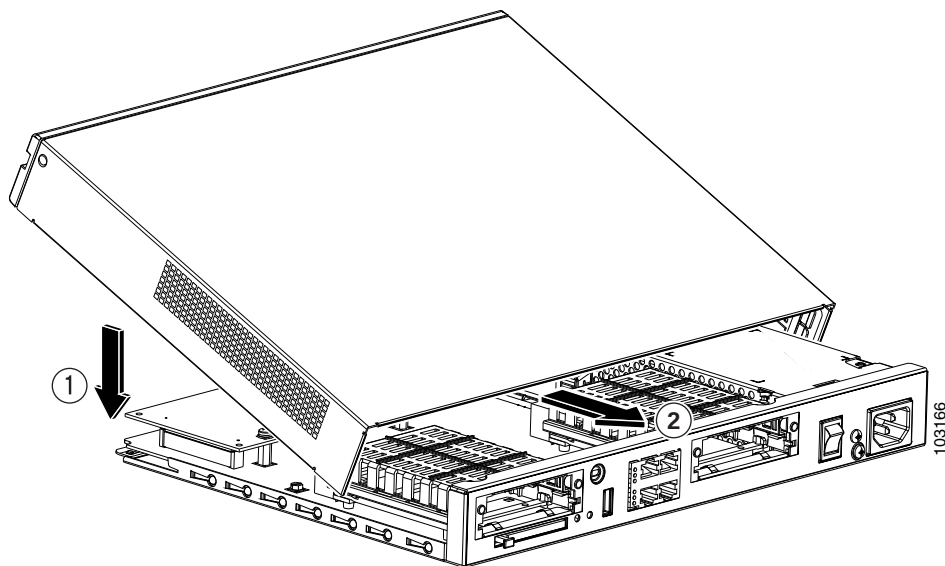
(注) ブランク カバー プレート、着脱式のネットワーク モジュールまたはインターフェイス カードにはシャーシ用 AIM ラベルを貼らないでください。また、穴、ネジ、シャーシの排気口、既存ラベルの上に貼り付けしないでください。

シャーシの閉め方

シャーシを閉める手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** シャーシに対してカバーをかぶせるようにして下ろします。カバーをスライドさせながら、シャーシの底面にはめ込みます。図 11 を参照してください。
- ステップ 2** しっかり押して閉じます。
- ステップ 3** ルータを上下逆さまにします。
- ステップ 4** プラス ドライバを使用してネジを元どおりに取り付け、シャーシにカバーを固定します。図 1 を参照してください。

図 11 シャーシの閉め方



1	カバーをかぶせるようにルータに下ろす	2	カバーをスライドさせてルータ シャーシにはめ込む
---	--------------------	---	--------------------------

CCSP、Cisco Square Bridge のロゴ、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCIP、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のものです。「パートナー」という用語を使用している、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0406R)

Copyright © 2004, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501